

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成 18 年 9 月 28 日 (2006.9.28)

【公表番号】特表 2002-520428 (P2002-520428A)

【公表日】平成 14 年 7 月 9 日 (2002.7.9)

【出願番号】特願 2000-559160 (P2000-559160)

【国際特許分類】

C 0 8 F 4/646 (2006.01)

C 0 8 F 2/34 (2006.01)

C 0 8 F 4/69 (2006.01)

C 0 8 F 10/02 (2006.01)

【F I】

C 0 8 F 4/646

C 0 8 F 2/34

C 0 8 F 4/69

C 0 8 F 10/02

【誤訳訂正書】

【提出日】平成 18 年 8 月 1 日 (2006.8.1)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 1 6 8

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 1 6 8】

実施例 7 から実施例 11 まで

実施例 7 及び 8 は、前記の比較例 3 での同じ触媒、即ち触媒 G と、実施例 7 ではカルボン酸金属塩としてステアリン酸カルシウム (C a S t) (触媒 J) と、一方、実施例 8 ではステアリン酸亜鉛 (Z n S t) (触媒 K) と一緒に使用する。C a S t 及び Z n S t は、米国ニュージャージー州フィリップスベリー (Phillipsbury) のマルリンクロッド社 (Mallinkrodt) から購入できる。実施例 7 及び 8 の触媒組成物を試験するために使用した重合プロセスは、触媒 A から D までの場合に前述のように使用したのと同じである。